

# 「特に優れた業績による返還免除」

の申請について

\* **日本学生支援機構 HP に掲載してある、「返還のてびき」29頁~をよく読んで申請をしてください。** ※ホーム>奨学金>卒業後の返還>奨学金返還について>返還を始める皆さんへ>返還のてびき

下記の書類をそろえて、**令和5年2月13日(月) 15:30まで<厳守>**

学生サポートセンター①窓口学生支援担当に提出してください。

\*申請書\* 工学部HPに掲載してあるのでダウンロードして使用してください。 ※ダウンロードできない方は、郵送しますので1月27日(金)までに、学生支援担当(0238-26-3017)までご連絡下さい。

※令和4年度の業績優秀者返還免除制度の申請を希望していた者が、新型コロナウイルス感染症の影響(コロナ以外の事情は不可)による研究計画の遅延の等のため、貸与期間中に業績を挙げるができなかった場合(課程を修了した場合は除く)は、特例として、1年を限度に貸与期間延長及び延長期間中の休止(延長期間中は休止として奨学金の貸与はありません。)を認め、貸与期間終了月について1年を限度に先送りすることで、業績を挙げる期限を1年間猶予し、令和5年度の申請を可能としますので、申請を希望する方は必ず**2月13日(月)**までに学生支援担当(26-3017)までご連絡下さい。連絡をいただけない場合は、申請することができませんのでご注意下さい。

## 申請書類

1. 令和4年度 業績優秀者返還免除申請書(様式1表裏)(原本1部 写し1部) **※必ず両面印刷して下さい。**

2. 業績を証明する書類(原本1部 写し1部) **※長編綴じで印刷して下さい!!**

- 各資料の右上に、[1. 返還免除申請書(様式1)]の資料番号と同じ資料番号を付して下さい。

※原本とは、評価されたことがわかる資料、本人が確認出来る雑誌の掲載部分や賞状の写し等で構いません。

- 「学位論文その他の研究論文」の証明書類は、論文全体の写しでなく、申請者名・論文タイトル・学術雑誌名及び発行日等がわかる部分の写し等と、内容の概要(1,2枚程度)をお願いします。修士学位論文は、表紙と目次(全部)の写しを提出して下さい。
- 特許やボランティア活動に係る業績を証明する資料は、申請者本人が参加したことがわかる書類を提出。(参加者名簿等)
- TA, RA等の補助業務は委嘱者の証明書を添付。(労働条件通知書)

特に優れた業績の例 \* **博士前期課程の方は学部、博士後期課程の方は博士前期課程以前の業績は含みません。**

**\* 大学院第一種奨学金の貸与期間中の業績のみになります。ご注意下さい。**

- 論文の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表彰等、高い評価を受けた。
- 専攻分野に関する試験及び審査の結果が、教授会等で特に優れていると認められた。
- 専攻分野に関連した著書、データベースその他の著作物等が高い評価を受けた。
- 特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を受けた。
- 教育研究活動の成果として、優秀学生等の表彰を受けた。
- ボランティア活動・その他の社会貢献で実績を挙げた。(ただし、専攻分野に関することに限る)